

令和7年度 狩留家地区エルモ運営委員会 事業報告書

1 令和7年度の目標に対する事業実施の成果

・HPを開設し、積極的に情報発信を行うことで地域での認知度を高めることができた。
・地域課題のうち、一番深刻な住民間のコミュニケーション不足を解決するため、秋祭りを開催し、新たなにぎわいづくりの場を創出することができた。

2 ひろしまLMO運営助成金を活用した事業

1 事業名	狩留家集会所祭り（芋煮会）	(13)事業中(1)事業目
2 特定地域共同活動の分類	(3) 地域住民の交流促進に資する活動	
3 実施期間等		
(1) 実施期間	令和7年11月24日	
(2) 実施場所	狩留家集会所	
(3) 参加者数	157 人	
(4) 主催団体	団体名 狩留家地区エルモ運営委員会	
4 取組内容	① 11月24日に狩留家集会所祭り(芋煮会)を実施した。 ② 狩留家集会所運営委員会を10月及び11月に開催し、実施内容を決定した。 ③ 内容 ・男の料理「わっはっは」により栽培された里芋を使った芋煮を振舞った。 ・狩留家で収穫された農産物の販売、郷土史研究会の展示、民謡コーラス等の発表会を実施した。	
5 目的・効果	(事業計画書に記載した目的・効果の内容を踏まえて記入してください。)	
(1) 目的	人口減少傾向にある中、狩留家町内だけでなく他地区からの参加者とも交流・親睦を深め、今後もよりにぎわう場として、コミュニティの活性化を図る。	
(2) 効果（事業の実施により、地域課題の解決にどのような効果があったか。）	① 狩留家町民が世代間での交流や他地区の方々との交流を図ることで、地域住民同士や他地区の方々との繋がりが深まった。 ② 狩留家の魅力をより広く発信できた。	

2 ひろしまLMO運営助成金を活用した事業

1 事業名	町内会サロン活動	(13)事業中(2)事業目
2 特定地域共同活動の分類	(3) 地域住民の交流促進に資する活動	
3 実施期間等		
(1) 実施期間	令和7年4月1日 ～ 令和8年3月31日	
(2) 実施場所	狩留家集会所、湯坂集会所、夢かるが	
(3) 参加者数	70 人 (3サロンの開催1回あたりの参加者の合計)	
(4) 主催団体	団体名 狩留家地区社会福祉協議会	
4 取組内容	① 狩留家町内4町内会(町・西・湯坂・北部)毎にサロン活動を毎週、又は毎月実施した。 ② 各町内会でのサロンで、健康体操・百歳体操・昼食・ゲーム等を共に行い、町内会内での親睦を図り、また防災、防犯関係や包括センターから講師を招き講演会も実施した。	
5 目的・効果	(事業計画書に記載した目的・効果の内容を踏まえて記入してください。)	
(1) 目的	サロン活動の充実を通じて、各町内会内のコミュニケーションを活性化し、防災・防犯意識を高める機会とする。	
(2) 効果(事業の実施により、地域課題の解決にどのような効果があったか。)	各サロンの活動は高齢者や子供達との触れ合い・交流の場として大変重要な福祉活動となっており、地域住民の健康増進と親睦を深めるとともに、防災・防犯に関する意識も高めることができた。	

2 ひろしまLMO運営助成金を活用した事業

1 事業名	高齢者見守り事業	(13)事業中(3)事業目
2 特定地域共同活動の分類	(6) 地域の高齢者、障害者等への支援に資する活動	
3 実施期間等		
(1) 実施期間	令和7年4月1日 ~ 令和8年3月31日	
(2) 実施場所	一人暮らしの高齢者宅訪問及び一日バス遠足	
(3) 参加者数	58 人 (配食対象) 35 人 (バス遠足参加者)	
(4) 主催団体	団体名 狩留家地区社会福祉協議会	
4 取組内容	① 高齢者の見守りとして、あんしんネット・防災について取り組んだ。 ② 80 歳以上の一人暮らしの方への配食を計 5 回行い、安否確認するとともに、会話を通じて高齢者の心を癒す活動を行った。 ③ 年 1 回バスを使った遠足を実施し、高齢者と福祉委員、民生委員、地域の方々とのコミュニケーションをより活発にし、共助の精神を高めることができた。	
5 目的・効果	(事業計画書に記載した目的・効果の内容を踏まえて記入してください。)	
(1) 目的 高齢者の安心・安全を確保できるよう、増加している一人暮らしの高齢者の安否確認や、災害発生時に備えたより安全な避難・誘導訓練を行う。 (2) 効果 (事業の実施により、地域課題の解決にどのような効果があったか。) 狩留家町も高齢化が進み、日々の見守り活動が必要になってきている。この活動を維持し、日々の安否確認だけでなく、災害発生時等における共助行動を通じ、地域の皆さんが安心して暮らせるよう努めた。また一日バス遠足を通じてお互いのコミュニケーションをより深めることができた。		

2 ひろしまLMO運営助成金を活用した事業

1 事業名	ぬくぬく会	(13)事業中(4)事業目
2 特定地域共同活動の分類	(3) 地域住民の交流促進に資する活動	
3 実施期間等		
(1) 実施期間	令和7年12月12日	
(2) 実施場所	狩留家集会所	
(3) 参加者数	61人	
(4) 主催団体	団体名 狩留家地区社会福祉協議会	
4 取組内容	① 11月、12月に開催内容の打合せを行い、12月に狩留家集会所で各サロンの交流会として実施した。 ② 狩留家保育園の園児による生活発表会の内容も予定していたが、インフルエンザの流行により発表は中止し、後日プレゼントを手渡した。 ③ 各サロンで提供されている料理も振舞われた。	
5 目的・効果	(事業計画書に記載した目的・効果の内容を踏まえて記入してください。)	
(1) 目的 各サロンの交流会を実施することでお互いの情報を共有することができた。しかし、インフルエンザの流行により、狩留家保育園児の生活発表会の内容を鑑賞できなかったのは残念であった。 (2) 効果（事業の実施により、地域課題の解決にどのような効果があったか。） この交流会は、各サロン、地域の高齢者との触れ合い・交流の場として、外出機会の創出により健康増進にも繋げるとともに、住民間の親睦を深めることができた。		

2 ひろしまLMO運営助成金を活用した事業

1 事業名	狩留家探訪	(13)事業中(5)事業目
2 特定地域共同活動の分類	(11) 地域の伝統的な行事又は文化の継承に資する活動	
3 実施期間等		
(1) 実施期間	令和7年4月1日 ~ 令和8年3月31日	
(2) 実施場所	狩留家町内	
(3) 参加者数	20 人 (1回あたりの参加者)	
(4) 主催団体	団体名 狩留家郷土史研究会	
4 取組内容		
① 狩留家をより知ってもらうために、高陽公民館の支援を受け、狩留家探訪を年2回実施した。 ② 高陽公民館だより等で広く周知できたため毎回定員を満たす参加者を迎え、芸備線活性化に寄与できた。		
5 目的・効果	(事業計画書に記載した目的・効果の内容を踏まえて記入してください。)	
(1) 目的 芸備線の利用を促し、利用者を増加させることで芸備線の活性化を図り、狩留家町の湯坂地区・西の大谷地区を探訪し、狩留家の歴史・文化を多くの人に発信する。 (2) 効果 (事業の実施により、地域課題の解決にどのような効果があったか。) 狩留家探訪により狩留家の魅力をより広く紹介することができ、交流人口や移住者の促進に繋がる活動にすることができた。		

2 ひろしまLMO運営助成金を活用した事業

1 事業名	狩留家なす栽培技術促進会議・収穫祭	(13)事業中(6)事業目
2 特定地域共同活動の分類	(12) 地域の魅力の向上に資する活動	
3 実施期間等		
(1) 実施期間	会議(毎月第2木曜日)、収穫祭(令和7年7月5日)	
(2) 実施場所	狩留家集会所	
(3) 参加者数	会議(20人)、収穫祭(参加者120人、支援スタッフ20人)	
(4) 主催団体	団体名 特定非営利活動法人 NPO 狩留家	
4 取組内容	① 「狩留家なす」栽培技術促進のための会議を安佐北区役所農林課、JA 高陽支所の協力のもと毎月1回実施した。 ② 取り組み内容は、狩留家なす栽培の土づくり研修、次年度の栽培取り組み方針の打ち合わせ、狩留家なす農家や狩留家なす栽培に興味がある方対象の相談会等とする。 ③ 収穫祭の支援スタッフに交通費を支給した。	
5 目的・効果	(事業計画書に記載した目的・効果の内容を踏まえて記入してください。)	
(1) 目的 会議開催を通じて、「狩留家なす」の更なるブランド化に向けた検討を進めることができ、「狩留家なす」をきっかけにして狩留家に興味を持つ人をより増加させる。 (2) 効果(事業の実施により、地域課題の解決にどのような効果があったか。) ① 「狩留家なす」栽培の土壌の在り方や微生物農法の土づくりを検討するとともに、「狩留家なす」農家の悩み相談を受け、狩留家のブランドである狩留家なすを今後より安全でより多く栽培できるよう取り組んだことにより、狩留家の魅力向上に寄与した。 ② 収穫祭に関わる人が増加するようスタッフに交通費を支給したことで、担い手の確保につながった。		

2 ひろしまLMO運営助成金を活用した事業

1 事業名	ちびっこ広場納涼祭り	(13)事業中(7)事業目
2 特定地域共同活動の分類	(5) 地域のこども及び子育て世帯への支援に資する活動	
3 実施期間等		
(1) 実施期間	令和7年7月19日	
(2) 実施場所	狩留家駅前ちびっこ広場	
(3) 参加者数	150人	
(4) 主催団体	団体名 狩留家地区社会福祉協議会	
4 取組内容		
① 狩留家町だけでなく周辺からも子ども達を呼び寄せ、様々なゲームや遊びを体験することで楽しい夏の思い出作りの一助となった。 ② 子ども達が楽しめるよう、チャレンジゲーム大会、売店、くじ等の内容を工夫・検討した。 ③ 今年初めてキッチンカーを招いた。		
5 目的・効果	(事業計画書に記載した目的・効果の内容を踏まえて記入してください。)	
(1) 目的 納涼祭りを通じて、子ども同士の連携・親睦を深め、周辺の子どもたちにも狩留家の良さを認識してもらい、狩留家町により定着することを促進する。 (2) 効果（事業の実施により、地域課題の解決にどのような効果があったか。） 家の中でビデオゲーム等にばかり集中しがちな子どもたちを屋外に誘導することができ、身体的活動を通じて子どもたちがより健康で活発に育つことや、多様な世代の住民が参加し交流する機会となったことから、地域の活性化につながった。		

2 ひろしまLMO運営助成金を活用した事業

1 事業名	敬老祝賀会	(13)事業中(8)事業目
2 特定地域共同活動の分類	(6) 地域の高齢者、障害者等への支援に資する活動	
3 実施期間等		
(1) 実施期間	令和7年9月15日	
(2) 実施場所	狩留家集会所	
(3) 参加者数	84 人	
(4) 主催団体	団体名 狩留家地区社会福祉協議会	
4 取組内容	① 前記日時場所において、75歳以上になられた皆さんを招待し、長寿をお祝いした。 ② 保育園児から高齢者までが一同に会し、高齢者の長寿を祝賀し、3世代の交流を図った。 ③ 狩留家地区社会福祉協議会役員会及び理事会で具体的取り組み内容を協議した。 ④ 無料での招待とし、より多くの皆さんの参加を促した。	
5 目的・効果	(事業計画書に記載した目的・効果の内容を踏まえて記入してください。)	
(1) 目的 敬老の日は高齢者に敬意を払い、祝福する行事であることから、当社会福祉協議会においても協議会のみならず未就学児や子ども会等による祝賀式典や各サークルによる催し物を実施し、世代間の交流を促進する。 (2) 効果（事業の実施により、地域課題の解決にどのような効果があったか。） 狩留家町全体で75歳以上の人口比率は25%を超え、過疎化及び高齢化による高齢者の独居生活が増加している中、3世代が一堂に会し交流することは地域の連帯感の醸成や高齢者を労わる精神の育成に繋がった。		

2 ひろしまLMO運営助成金を活用した事業

1 事業名	盆踊り大会	(13)事業中(9)事業目
2 特定地域共同活動の分類	(11) 地域の伝統的な行事又は文化の継承に資する活動	
3 実施期間等		
(1) 実施期間	令和7年8月14日	
(2) 実施場所	狩留家集会所	
(3) 参加者数	207人	
(4) 主催団体	団体名 狩留家集会所運営委員会	
4 取組内容	① 8月14日(雨天のため1日順延)に狩留家集会所にて盆踊り大会を実施した。 ② 大会実施に先駆け、集会所にて盆踊りの練習会を3回持った。 ③ 大会実施当日朝、住民有志でやぐらを組んだ。 ④ 大会では、JA レディースによる軽食が販売され、今年初めてキッチンカーを招いた。また子ども向けのお菓子等も用意した。 ⑤ 最後に、お楽しみ抽選会を実施した。	
5 目的・効果	(事業計画書に記載した目的・効果の内容を踏まえて記入してください。)	
(1) 目的 ① 継承することが困難になりつつある狩留家町の盆踊りを、練習会と盆踊り大会を通じて、地域の文化として継承する。 ② 就学前の子どもから高齢者までが一堂に会し、楽しい時間を共有し、思い出づくりの一助とする。 ③ 狩留家町以外からの参加者に狩留家町の魅力を発信する。 (2) 効果(事業の実施により、地域課題の解決にどのような効果があったか。) ① コロナ禍明け以降毎年開催しているが、内容を工夫することで、狩留家町以外からの参加者が増え、狩留家町の魅力を発信する機会となった。 ② 狩留家町の住民同士のコミュニケーションがよりスムーズになった。		

2 ひろしまLMO運営助成金を活用した事業

1 事業名	秋祭り	(13) 事業中 (10) 事業目
2 特定地域共同活動の分類	(11) 地域の伝統的な行事又は文化の継承に資する活動	
3 実施期間等		
(1) 実施期間	令和7年10月13日	
(2) 実施場所	狩留家町内	
(3) 参加者数	25 人	
(4) 主催団体	団体名 狩留家集会所運営委員会	
4 取組内容		
① 秋祭り前日に、集会所にて子ども神輿の準備を行った。 ② 町内の子ども会と連携し、子ども神輿が午前中に西八幡神社、午後東八幡神社及び湯坂山神社を訪れ、神輿でお祝いし、町内の住民と交流した。		
5 目的・効果	(事業計画書に記載した目的・効果の内容を踏まえて記入してください。)	
(1) 目的 子ども会の会員数が減少する中、子ども神輿に地域住民も積極的に関わり、狩留家町で伝統的に行われてきた子ども神輿を継続する。 (2) 効果（事業の実施により、地域課題の解決にどのような効果があったか。） 子ども神輿を狩留家町内で披露することにより、地域内のにぎわいの創出や多世代の交流促進につながった。		

2 ひろしまLMO運営助成金を活用した事業

1 事業名	防災・防犯教室	(13) 事業中 (11) 事業目
2 特定地域共同活動の分類	(8) 地域の防災又は減災に資する活動	
3 実施期間等		
(1) 実施期間	令和8年3月2日	
(2) 実施場所	狩留家集会所	
(3) 参加者数	41 人	
(4) 主催団体	団体名 狩留家地区エルモ運営委員会	
4 取組内容		
① 防災教室と防犯教室を隔年で開催することにしており、今年は防犯教室を開催した。 ② 防犯教室では、地域警察署と連携し講師を招き、特殊詐欺の被害者とならないよう防犯意識を高めた。		
5 目的・効果	(事業計画書に記載した目的・効果の内容を踏まえて記入してください。)	
(1) 目的 交番もなく、高齢化が進む中で、特殊詐欺被害等を未然に防止するよう、防犯教室を通じて防犯意識を高める。 (2) 効果（事業の実施により、地域課題の解決にどのような効果があったか。） 狩留家町をより住みやすい場所にすることができるよう、防犯意識が高めることができた。		

2 ひろしまLMO運営助成金を活用した事業

1 事業名	狩留家地区美化活動	(13) 事業中 (12) 事業目
2 特定地域共同活動の分類	(7) 地域の生活環境の整備又は美化に資する活動	
3 実施期間等		
(1) 実施期間	令和7年4月1日 ~ 令和8年3月31日	
(2) 実施場所	狩留家町内	
(3) 参加者数	20 人	
(4) 主催団体	団体名 狩留家地区エルモ運営委員会	
4 取組内容		
① 毎月第3木曜日に狩留家入り口近くと狩留家駅前にある花壇を整備した。 ② 狩留家駅周辺をちびっこ広場納涼祭開催に合わせて、清掃・整備した。		
5 目的・効果	(事業計画書に記載した目的・効果の内容を踏まえて記入してください。)	
(1) 目的 共に狩留家町の入り口に当たる花壇と狩留家駅を整備、清掃することで狩留家町の魅力を向上する。 (2) 効果（事業の実施により、地域課題の解決にどのような効果があったか。） 整備・清掃に取り組むことにより、狩留家の魅力が向上し、移住者の増加や芸備線の活性化に寄与した。また、活動を通じて、参加者間の交流を深めることができた。		

2 ひろしまLMO運営助成金を活用した事業

1 事業名	みんなで体操	(13) 事業中 (13) 事業目
2 特定地域共同活動の分類	(2) 地域住民の健康の維持増進に資する活動	
3 実施期間等		
(1) 実施期間	令和7年4月1日 ~ 令和8年3月31日	
(2) 実施場所	狩留家町内	
(3) 参加者数	15 人 (1回あたりの参加者数)	
(4) 主催団体	団体名 狩留家地区社会福祉協議会	
4 取組内容		
毎週木曜日、狩留家集会所で「みんなで体操」を実施し(年間 40 回以上)、町民の健康維持に努めつつコミュニケーションをより促進させることができた。		
5 目的・効果	(事業計画書に記載した目的・効果の内容を踏まえて記入してください。)	
(1) 目的 狩留家集会所での「みんなで体操」の活動を通じて、住民の健康を維持、向上させることに繋げる。		
(2) 効果 (事業の実施により、地域課題の解決にどのような効果があったか。) 体操をみんなで体験することにより、健康維持のみならず住民間のコミュニケーションをより促進し、自助・公助の意識を高揚させることができた。		

3 自主財源で実施した事業

特になし